

第4回常任理事会議事録

日 時 平成20年7月15日(火) 19時～20時20分
会 場 宮崎市郡医師会臨床検査センター 食堂
参 加 日野浦 津曲 岩田 日高 田邊 佐藤 花牟禮 松尾 内山 伊豆 清山
議事録担当： 伊豆

・第3回常任理事会議事録確認

・報告事項

1、会長挨拶

会長会議報告

- ・日臨技は今年度末までに公益法人となる予定。
各地区技師会は支部へ移行し、日臨技の直轄となり、定款・諸規定の変更を検討しなければいけい。
また、移行後は権限が日臨技にあるため、予算面や地区学会のあり方が変わるであろう。
日臨技としては、現在の地区技師会は新制度の下では日臨技の支部とするが、都道府県技師会については、支部とするのが難しい。
- ・平成20年度臨床検査安全管理者研修会が9月21日に開催される。(東京)
- ・第58回日本医学検査学会は2009年7月30日～8月1日に神奈川県 パシフィコ横浜で開催され、第3回アジア医学検査学会(AAMLS学会)との並列開催となる。
- ・九臨技 長迫会長より 検査研究部門研修会開催に関する調査がきているので、開催可能な学術体制のある分野を事務局より回答。
- ・明治製菓から学術講演会への後援依頼がきたので、事務局より承諾の回答をする。

2、事務局

①事務

・事務連絡

- ・7月号ニュースを作成配付した。
- ・事務局宛に届いた文書類及びその事務処理は会議資料に示すとおりで、発行した公文書は三通であった。
- ・日本医療マネジメント学会より、11月に宮崎市で開催予定の第7回九州・山口連合大会について、後援依頼が来ており、理事会で承認された。
- ・日臨技より資料「標準的な検診保健指導プログラムにおける血液検査8項目のトレーサビリティに関する指針」が届いたので、会報で会員に案内し随時、閲覧することとした。
- ・ユニセフから寄付案内が来たが、不明な点もあり、取扱いなしとした。

②庶務

- ・6月開催の生涯教育は「甲状腺疾患と臨床」(16名)、「第1回形態検査部門(血液分野)研修会」(39名)、「第45回宮崎血液疾患検討会」(40名)、「生理研究班勉強会」(19名)の4件。
- ・平成20年度の会費未入金者は6月末現在、46名。入金確認出来ていない分もあり、詳細は不明。
- ・AED講習会は10月19日延岡市消防本部にて、開催予定で調整中。

③会計

- ・前会計担当理事からの事務引き継ぎが終わっていないが、近日中に引継ぎ予定である。
- ・顧問の横山司法書士への契約料支払時期についても未確認である。
- ・これまで小児糖尿病サマーキャンプに古賀総合病院と平和台病院が参加しているが、技師会の年間行事として参加を提案し、了承された。

3、組織

・事務所購入について

事務所用としての中古マンションは無く、住居用しかない。

貸店舗であれば、いくらでもあるが、他に日赤や医師会で賃貸できる部屋がないか問い合わせを試みる。

・公衆衛生功労者表彰の推薦候補について

前回、推薦した春口技師については、県より内定の通知が無かった。所属する施設からの推薦が要るようである。再度、春口技師を推薦してみるか、締切まで日があるので、他に該当者がいないか探してみる。

・組織部の調査事業案について

公益法人へ移行で会員の減少が懸念されるため、会員の確保を当面の課題として調査・事業を行う。

・九臨技会議報告

平成 20 年 6 月 28 日福岡市にて開催され、九州各県より 60 名の参加があり、当会からは日野浦会長、津曲副会長、岩田副会長、日高事務局長、田邊理事の 5 名と研究部門員の守田技師が出席した。

会議内容については議事録参照で省略とした。

4、学術

・糖尿病シンポジウムについて

7 月 5 日の会議で、10 月頃の開催予定で、無料検診と市民公開講座が別々にある。

公益事業申請の資料は提出に向けて準備中。

審議事項

1. 事務局パソコンの更新について

前回の理事会で承認された、事務局パソコンの LAN 接続工事が完了した。

現在使用中のパソコン運用面で不具合があり、事務局業務に支障をきたしている状況なので、事務局パソコンの更新申請をしたが、全国学会時に購入したパソコンが 2 台あり、そのうちの 1 台を事務局業務用に使用することとした。

2. 精度管理調査必要備品について（継続審議分）

担当者との連絡が間に合わず、次回の理事会で報告する。

3. 投稿規定について（継続審議分）

学術で十分に時間をかけて検討する。

4. 生理研究班 研修会（器機借用願い）について

前回理事会で報告のあった、平成 21 年 2 月 21 日（土）開催予定の超音波研修会について、生理研究班より企画書及び器機借用申請書の提出があり、了承された。

5. 日臨技臨床検査データ標準化事業について

日臨技標準化事業に伴う県内精度管理調査の試料として九州統一ロットを購入を目的として、4 万円の特別助成金の申請があり、了承された。

6. その他

九臨技の会議で一般検査部門研修会を開催するのに、宮崎県は研修会の実績も無く、準備不足を指摘されてた。早急に勉強会を企画することになった。

次回 9 月 8 日（月）開催予定